

平成28年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 才田 善之

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 平山 繁之

TEL 0946-22-3875

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	849	2.8	△168	—	△176	—	△124	—
27年6月期第1四半期	826	△18.9	△92	—	△66	—	△20	—

(注)包括利益 28年6月期第1四半期 △124百万円 (—%) 27年6月期第1四半期 △32百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第1四半期	△19.77	—
27年6月期第1四半期	△3.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年6月期第1四半期	4,818	—	1,983	—	41.2	314.60
27年6月期	5,048	—	2,126	—	42.1	337.30

(参考)自己資本 28年6月期第1四半期 1,983百万円 27年6月期 2,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年6月期	—	—	—	—	—
28年6月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	2.1	100	67.4	100	△22.2	50	△35.3	7.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年6月期1Q	6,610,000 株	27年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	28年6月期1Q	304,730 株	27年6月期	304,730 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年6月期1Q	6,305,270 株	27年6月期1Q	6,305,270 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 四半期建設事業受注の概況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の景気減速懸念等の影響により先行きに不透明感はあるものの、政府によるデフレ脱却・経済成長政策等の実行により、企業収益及び雇用・所得環境等が改善に向かい、全体としては緩やかな回復基調が継続いたしました。

建設業界におきましては、建設資材の価格上昇や人手不足による労務費の増加等、経営環境は依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、碎石製品等の販路拡張にまい進してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は8億4千9百万円（前年同四半期比2.8%増）となり、営業損失1億6千8百万円（前年同四半期は営業損失9千2百万円）、経常損失1億7千6百万円（前年同四半期は経常損失6千6百万円）となり、その結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億2千4百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2千万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節の変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第1四半期連結累計期間の受注高は4億3千万円（前年同四半期比70.2%増）、完成工事高は2億9千9百万円（前年同四半期比5.5%増）、営業損失は1億2千1百万円（前年同四半期は営業損失4千3百万円）となりました。

(碎石事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は3億5千2百万円（前年同四半期比5.9%増）、営業損失は2百万円（前年同四半期は営業損失2百万円）となりました。

(酒類事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は7千2百万円（前年同四半期比17.1%減）、営業損失は1千1百万円（前年同四半期は営業損失1千4百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第1四半期連結累計期間の売上高は1億2千5百万円（前年同四半期比2.1%増）、営業利益は6百万円（前年同四半期比47.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は22億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千7百万円減少いたしました。これは主に現金預金が2億6千8百万円減少いたしました。繰延税金資産4千8百万円及びその他が8千8百万円増加したことによるものであります。固定資産は25億6千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千1百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が3千2百万円、投資その他の資産が2千7百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、48億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千9百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は23億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千8百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等1億5千万円、未払法人税等が3千2百万円、未払費用が2千8百万円及びその他が5千6百万円減少いたしました。短期借入金8千5百万円、未成工事受入金3千6百万円及び工事損失引当金が7千7百万円増加したことによるものであります。固定負債は4億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千7百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が2千1百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、28億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千6百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は19億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千3百万円減少いたしました。これは主に配当金1千8百万円の支払及び親会社株主に帰属する四半期純損失1億2千4百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は41.2%（前連結会計年度末は42.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月期決算発表時（平成27年8月19日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,213,127	944,134
受取手形・完成工事未収入金等	857,742	810,530
未成工事支出金等	188,984	198,311
繰延税金資産	48,649	96,728
その他	120,668	209,610
貸倒引当金	△5,447	△3,400
流動資産合計	2,423,724	2,255,915
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	382,978	374,835
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	563,732	544,524
土地	755,470	755,770
リース資産(純額)	30,045	25,299
その他(純額)	51,369	50,495
有形固定資産合計	1,783,597	1,750,926
無形固定資産		
採石権	19,588	16,556
その他	3,501	4,531
無形固定資産合計	23,090	21,087
投資その他の資産		
投資有価証券	287,212	273,528
保険積立金	161,912	163,629
繰延税金資産	21,578	23,648
その他	414,499	399,350
貸倒引当金	△67,325	△69,325
投資その他の資産合計	817,877	790,831
固定資産合計	2,624,565	2,562,845
資産合計	5,048,289	4,818,760

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	567,781	417,154
短期借入金	1,530,346	1,616,270
リース債務	19,986	15,559
未払費用	80,285	51,438
未払法人税等	35,915	3,135
未成工事受入金	103	36,486
工事損失引当金	15,600	93,100
賞与引当金	4,881	19,526
その他	159,610	103,372
流動負債合計	2,414,511	2,356,043
固定負債		
長期借入金	304,902	283,700
リース債務	17,247	14,126
繰延税金負債	9,170	2,432
退職給付に係る負債	140,746	140,592
役員退職慰労引当金	28,826	32,158
その他	6,087	6,087
固定負債合計	506,979	479,095
負債合計	2,921,491	2,835,138
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	535,063	391,486
自己株式	△35,728	△35,728
株主資本合計	2,158,859	2,015,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,492	9,963
為替換算調整勘定	△52,553	△41,624
その他の包括利益累計額合計	△32,061	△31,660
純資産合計	2,126,798	1,983,621
負債純資産合計	5,048,289	4,818,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)
売上高		
完成工事高	283,776	299,258
兼業事業売上高	542,948	550,266
売上高合計	826,724	849,525
売上原価		
完成工事原価	296,448	406,005
兼業事業売上原価	465,056	448,452
売上原価合計	761,504	854,457
売上総利益		
完成工事総損失(△)	△12,672	△106,746
兼業事業総利益	77,892	101,813
売上総利益合計	65,220	△4,932
販売費及び一般管理費	157,242	163,382
営業損失(△)	△92,022	△168,315
営業外収益		
受取利息	160	126
受取配当金	9	9
固定資産賃貸料	999	1,189
持分法による投資利益	3,802	7,535
貸倒引当金戻入額	4,301	22
為替差益	23,034	—
その他	2,554	888
営業外収益合計	34,862	9,772
営業外費用		
支払利息	7,632	6,405
為替差損	—	9,937
その他	1,864	1,758
営業外費用合計	9,496	18,101
経常損失(△)	△66,656	△176,644

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	178	132
特別利益合計	178	132
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	174	—
特別損失合計	175	0
税金等調整前四半期純損失 (△)	△66,652	△176,511
法人税、住民税及び事業税	809	282
法人税等調整額	△46,733	△52,133
法人税等合計	△45,924	△51,850
四半期純損失 (△)	△20,728	△124,661
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△20,728	△124,661

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△20,728	△124,661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,424	△10,528
為替換算調整勘定	△17,004	10,929
その他の包括利益合計	△11,579	400
四半期包括利益	△32,307	△124,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,307	△124,261
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	283,776	332,639	87,711	704,126	122,597	826,724	—	826,724
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	9,783	314	10,097	5,049	15,146	△15,146	—
計	283,776	342,423	88,025	714,224	127,646	841,871	△15,146	826,724
セグメント利益又は損失 (△)	△43,765	△2,573	△14,447	△60,786	4,349	△56,436	△35,586	△92,022

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額35,586千円には、セグメント間取引消去15,146千円、各報告セグメントに配分していない全社費用20,439千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	299,258	352,322	72,742	724,323	125,202	849,525	—	849,525
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,800	2,443	205	12,448	3,733	16,182	△16,182	—
計	309,058	354,765	72,948	736,772	128,935	865,707	△16,182	849,525
セグメント利益又は損失 (△)	△121,845	△2,332	△11,354	△135,533	6,425	△129,107	△39,207	△168,315

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額39,207千円には、セグメント間取引消去16,182千円、各報告セグメントに配分していない全社費用23,024千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成28年6月期第1四半期累計期間	421,628	113.5
平成27年6月期第1四半期累計期間	197,512	△72.9

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 2. パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成28年6月期 第1四半期累計期間		平成27年6月期 第1四半期累計期間		比較増減 千円	増減率 %
			千円	%	千円	%		
建設事業	土 木	官公庁	336,877	79.9	165,315	83.7	171,561	103.8
		民 間	82,163	19.5	30,896	15.6	51,266	165.9
		計	419,040	99.4	196,212	99.3	222,828	113.6
	建 設	官公庁	2,502	0.6	—	—	2,502	—
		民 間	86	0.0	1,300	0.7	△1,214	△93.4
		計	2,588	0.6	1,300	0.7	1,288	99.1
	合 計	官公庁	339,379	80.5	165,315	83.7	174,063	105.3
		民 間	82,249	19.5	32,196	16.3	50,052	155.5
		計	421,628	100.0	197,512	100.0	224,116	113.5

- (注) パーセント表示は、構成比率であります。